



暦の上ではもうすぐ春を迎えますが、まだまだ寒い日が続きます。寒さに負けてお部屋の窓を閉め切ってはいませんか？換気をしないと二酸化炭素やウイルスなどで空気が汚れてしまいます。寒くても我慢してお部屋の空気を入れ替えましょう。



こどもの花粉症

花粉症は大人だけのものだと思っていませんか？日本人の約10人1人は花粉症だといわれており近年では子どもでの発症も増加傾向にあります。そしてその症状は大人とは少し違います。

	大人	こども
くしゃみ	連発して出る	あまり出ない
鼻水	サラサラしている	少しネバネバしている
鼻づまり	詰まる	大人よりも詰まる
目のかゆみ	かゆくなる	かゆくなる上に悪化しやすい

花粉症かな？と思えば以下のポイントに注意してお子さんの様子を見てみましょう。



- 口を開けて呼吸をしていませんか？食事を飲み込みにくそうにいませんか？
- 鼻水の色は透明ですか？
- 目を掻いていたり、擦っていたりしませんか？
- いつもぼーっとしていたり、眠そうにいませんか？

花粉症だけでは命に関わる病気ではありませんが、子どもが発症した場合には副鼻腔炎や中耳炎なども併発しやすくなってしまいます。花粉症かなと気になれば、はやめにかかりつけの主治医に相談してみましょう。



アタマジラミに注意！

園内でアタマジラミにかかったお子様がいます。清潔にしているにもかかわらず接触で感染することはありますので、お子様の頭部を観察してみましょう。成虫を目視するのは難しいですが、触っても取れないフケのようなものが付いていればシラミの卵の可能性もあります。もし見つければはやめに担任へ知らせていただき、病院へ受診をお願いします。

お願い

まだまだインフルエンザの流行も続いており、江東区では注意報が発令されています。引き続き感染予防（手洗い、うがい、咳エチケット、気温や湿度の管理、換気など）にご協力をよろしくお願い致します。

